






## 障がい者キッズサポーター養成研修～4年生～

昨日29日(月)、4年生が「ウイズ(熊本市障がい者相談支援センター)」から講師を招き、障がい者キッズサポーター養成研修を受講しました。4年生は総合的な学習の時間の中で「福祉」を学んでいます。そこで、高齢者や障がい者の方々とのかわり方を学んでいきます。ウイズさんからは、『障がい者=弱く支援されるだけの人』ではなく、『その人のできることに』焦点をおき、一緒に楽しんだり悩んだりすることが大切だと考えています。障がいのあるなしにかかわらず、一緒に楽しみ、困ったときは助け合うというような視点に、気づいてもらえたらいいなと思います。」というお話をいただきました。受講した子供たちは、「 帯西レッドの心が伸びました。理由は、自分から自信をもって声をかけようと思ったからです。そして、声をかけてくれる障がい者の人も安心できると思ったからです。」「 レッドと  グリーンの心が伸びました。これからは、勇気を出して声をかけて親切にしていこうと思ったからです。礼儀正しく声をかけようと思います。」と感想を述べていました。



## 熊本市小学校造形展について

熊本市図画工作・美術教育研究会主催の、造形展が行われています。この造形展は、小学校と中学校が立体作品を中心とした展示会で、毎年開催されています。帯西でも、子供たちが図工の時間に一生懸命制作した作品の中から、各学級代表の作品が展示されています。造形展は、以下の通り開催されています。

※中学校は別日開催

開催期間：令和6年1月30日(火)～2月12日(月)

※展示期間中の月曜日は、休園日となります。最終日の2月12日(月)は、建国記念日の振替休日のため開園しているそうです。

開催時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

開催場所：熊本市動植物園 花の休憩所



## 幼保小中学校連携の日

今日は、帯山中学校の幼稚園・保育園や小・中学校がそれぞれの教育活動や子供たちの理解を深めるための連携の日でした。今日は、帯中の先生方や近隣の幼稚園や保育園の先生方が、帯西に来校されました(帯山・託麻原小でも同時開催)。授業参観を行ったり、参観後に学習指導の在り方や生徒指導等の話し合いを行ったりしました。連携を密にすることで、子供たちを教育で繋いでいくという意識が生まれ、各学校の担うべき役割がはっきりし、教育効果が高まると思っています。